

コンビニエンスストア の立地戦略

中京大学3年 増田ゼミ

片山 清本 草野 中沖 藤森

目次

1. 研究背景
2. 先行研究
3. 分析
4. まとめ
5. 参考資料



ローソン、外国人アルバイトを主戦力に 研修開催

(2019年7月20日 日本経済新聞)

『ローソンは、コンビニエンスストアでは人手不足が深刻になるなか外国人従業員の存在感が増している。ローソンでは外国人のアルバイト従業員が約1万3千人と全体のおよそ6.8%を占める。東京23区内に限れば約40%に上るといふ。

「日本人のアルバイトは集まりにくく、外国籍の人を戦力に育てないといけない」と店長は話す。』

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO47589320Q9A720C1EA5000/>

コンビニ、外国人採用に力

(2017年7月12日 朝日新聞)

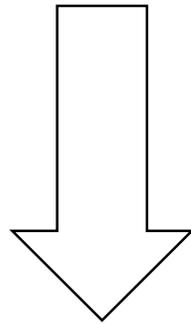
『都心部を中心に人手不足が強まるなか、コンビニ大手が外国人スタッフの採用を増やしている。留学生など外国人向けの研修を充実させたりするなどして人材確保を急ぐ。

ファミマは、全国約1万8千店で働く20万人のうち、5%の約1万人が外国人スタッフだ。加盟店の8割は働き手の確保に苦勞している。』

<https://www.asahi.com/articles/ASK763WNDK76ULFA00K.html>

研究背景

コンビニの外国人アルバイトが増加している
外国人アルバイトを対象に研修を行うコンビニが増加している



外国人人口がコンビニの立地に影響を与えているのではないか

遠田・奥・森（2004年）

① 商圈の大きさ

- ・この大きさは人口の多さに比例する

② コンビニの主要道路立地率

- ・コンビニの主要道路立地率は各チェーンの出店傾向により異なる
- ・主要道路立地率が60～70%のとき最も商圈獲得率が高い

③ コンビニチェーンごとの立地戦略

- ・集中出店型、全域均等出店型、空白地出店型、衰退型などの出店タイプがありそれぞれ異なっている

④用途エリア別の主要道路立地率

- ・経年変化では、用途エリアによって傾向がすべて異なっている

⑤郵便局との比較

- ・用途エリア別立地率では近似するが、主要道路沿い立地率では住居エリアで低いため立地決定は商圏外は無関係で商圏下の人口により決定する

URL :

<https://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/bitstream/2115/38415/1/mori-23.pdf>

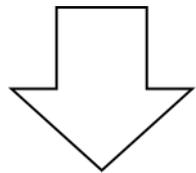
コンビニの立地

- 需要面

人口の多さ

交通の利便性

客層の性質



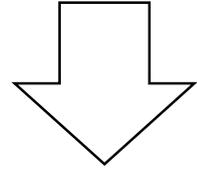
人口
駅
学校

- 供給面

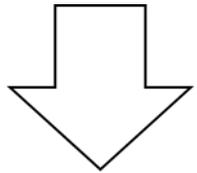
労働者の集まりやすさ

不動産の賃料

近頃、コンビニの従業員が不足している（供給面）



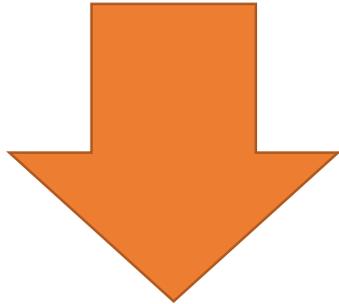
外国人人口とコンビニの立地の関係性について研究した先行研究がない



外国人人口に焦点をあてて分析

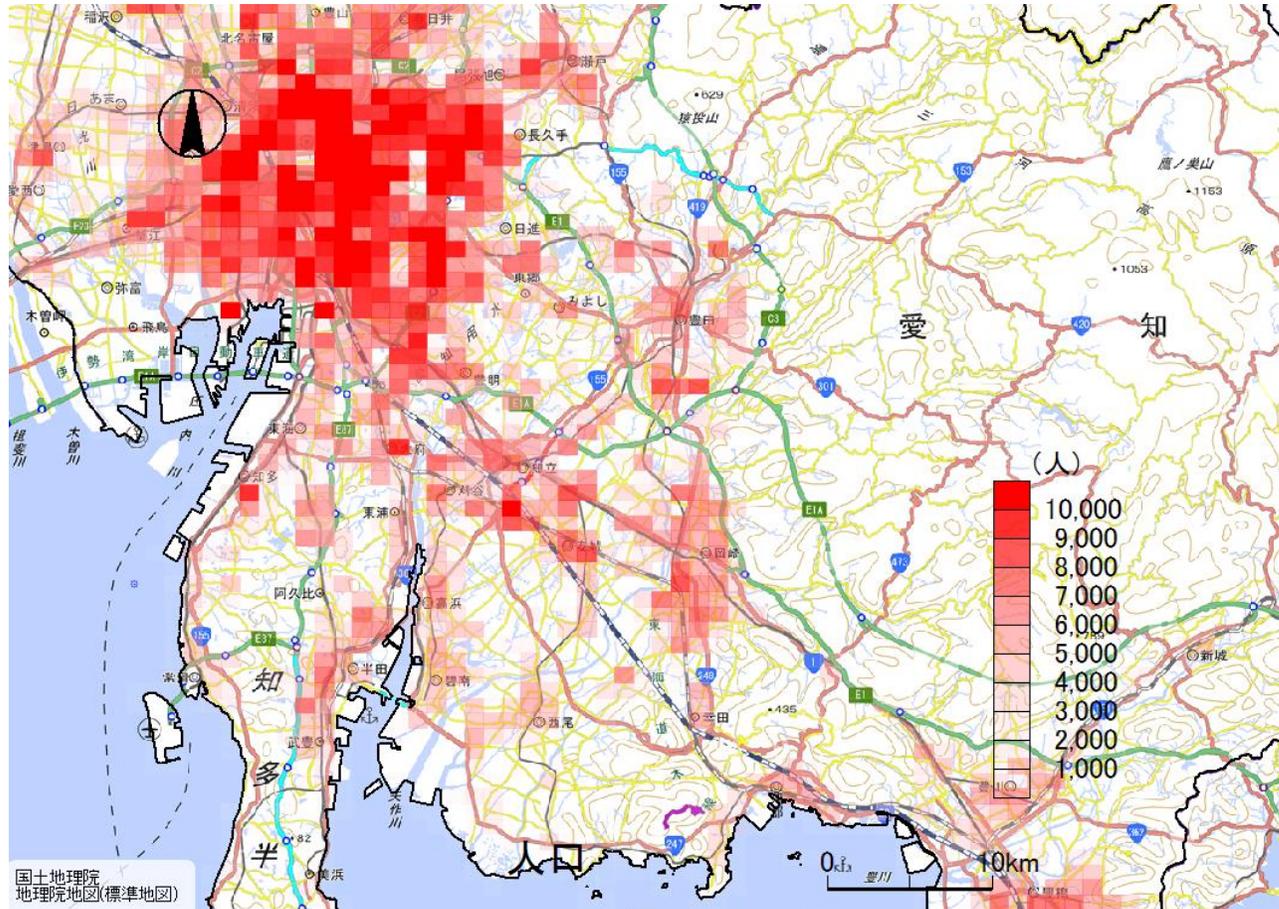
分析の流れ

メッシュデータに加工



回帰分析

メッシュデータ



1 kmメッシュを使用

取り扱うデータ

対象は**愛知県**とする

→地元である

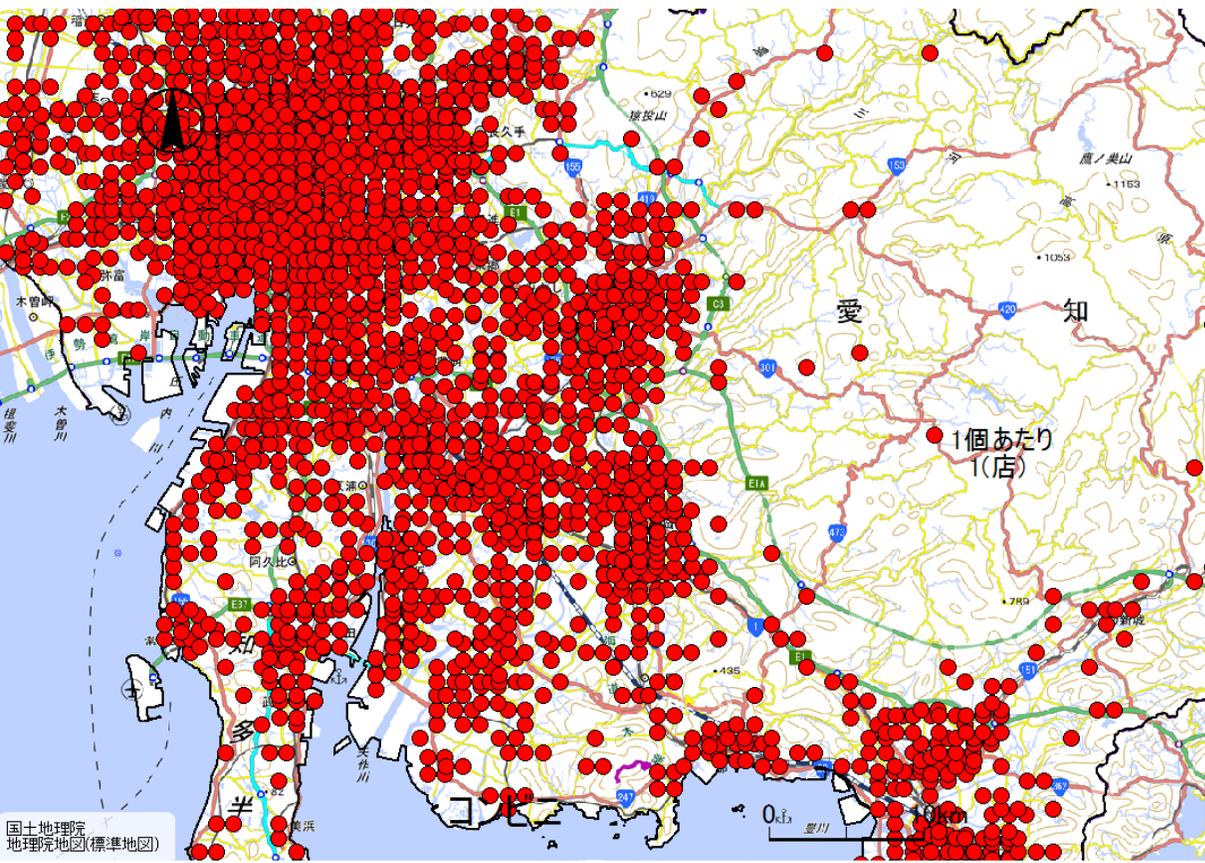
愛知県が都市部と地方が両方存在

- ・人口（総人口、老人人口、外国人人口）
 - ・事業所・従業者
- …総務省 e-statより

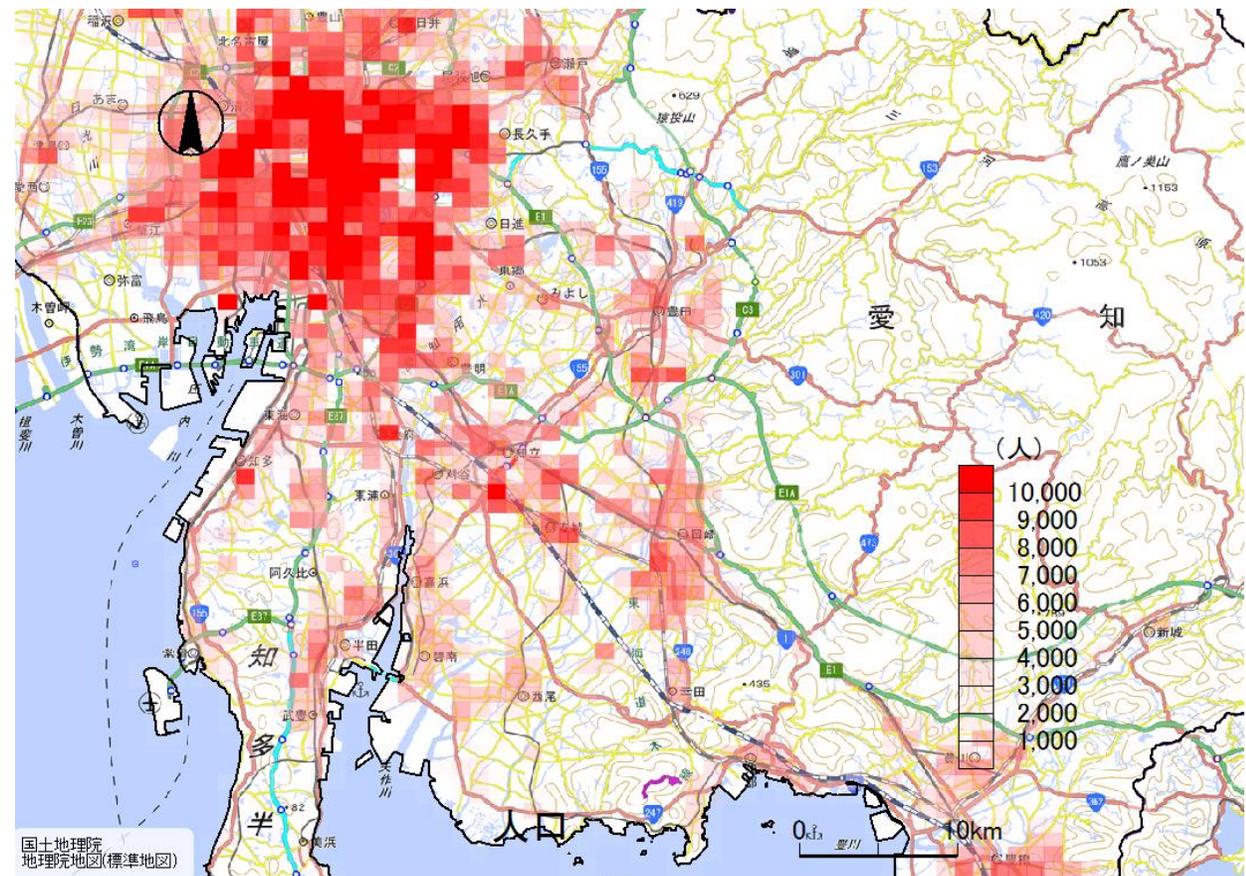
- コンビニ…セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、デイリーヤマザキ
- 駅…JR新幹線・在来線、名古屋鉄道、近畿日本鉄道、名古屋市営地下鉄、愛知環状鉄道、豊橋鉄道、名古屋臨海高速鉄道あおなみ線、リニモ愛知高速交通
- 学校…大学、高校

GoogleMapから緯度経度を算出しメッシュデータに加工

コンビニと総人口の比較

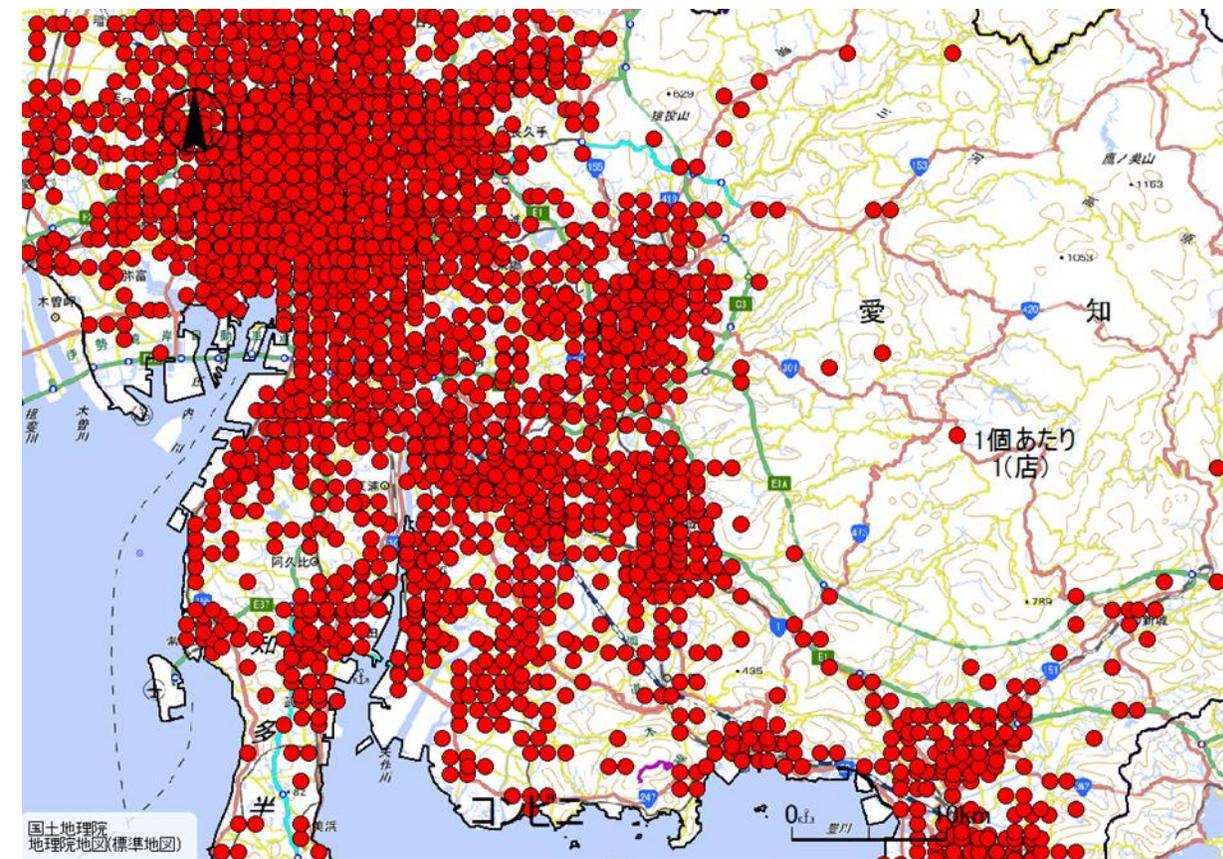


コンビニ

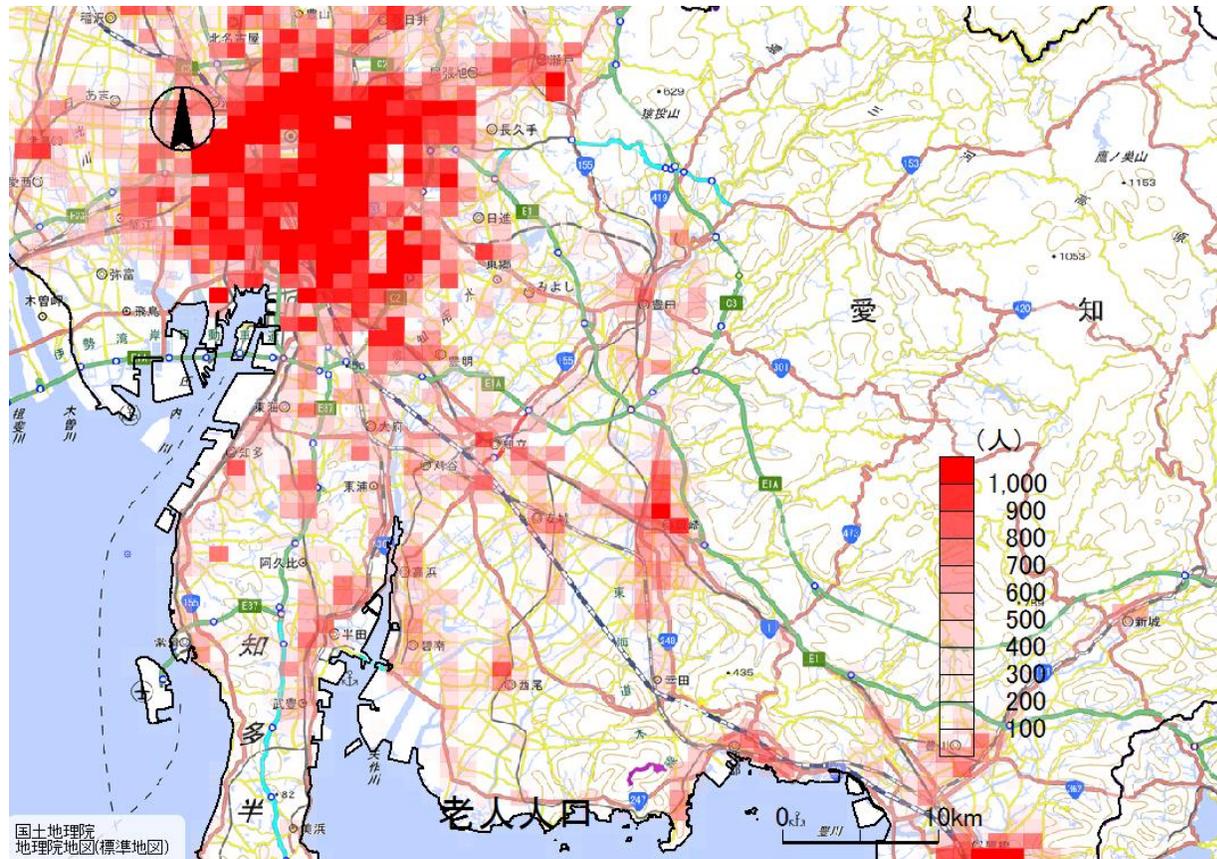


総人口

コンビニと老人人口の比較

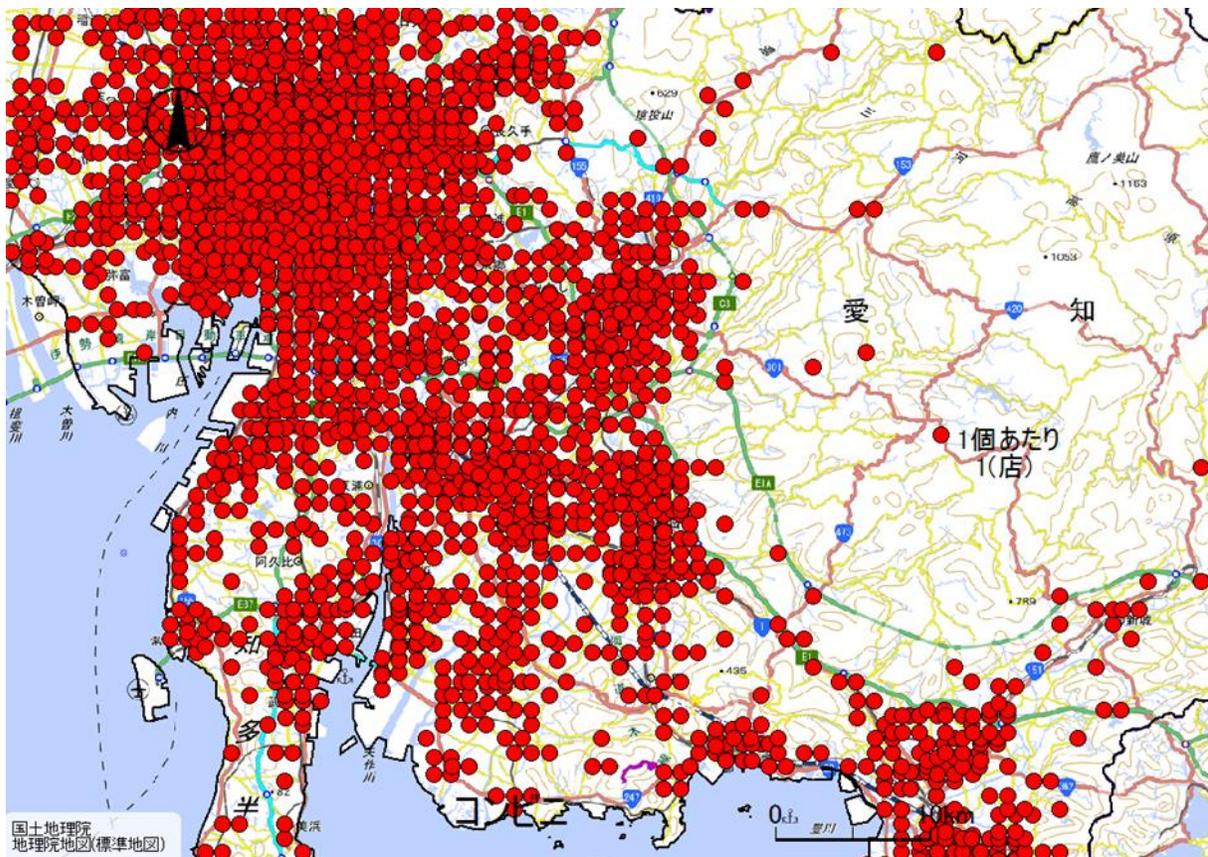


コンビニ

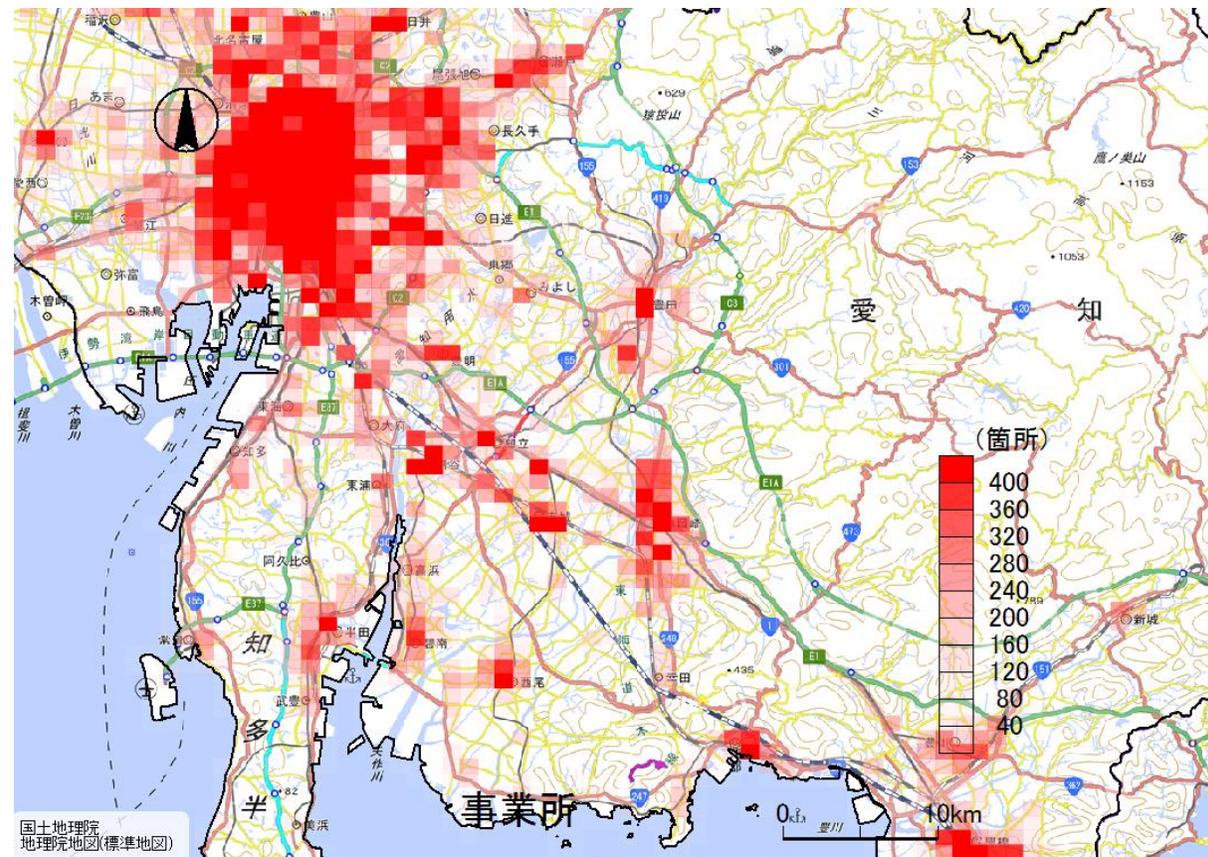


老人人口

コンビニと事業所の比較

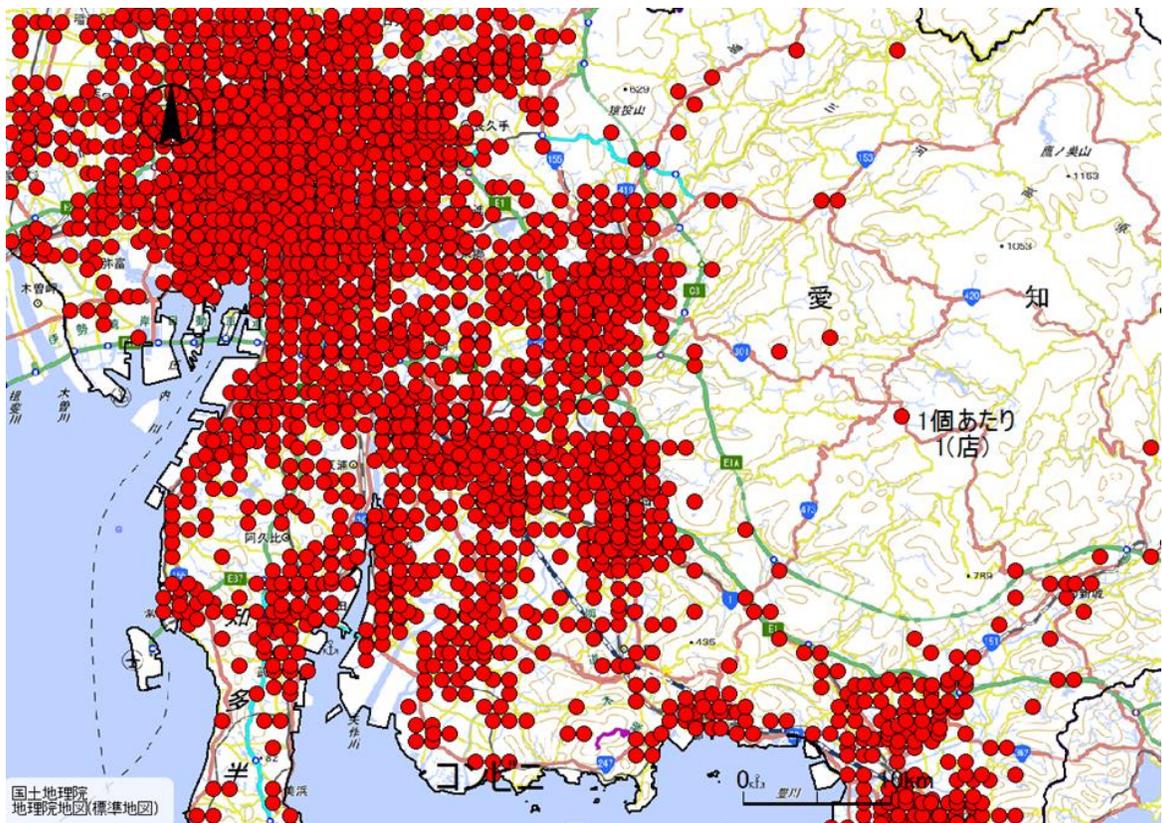


コンビニ

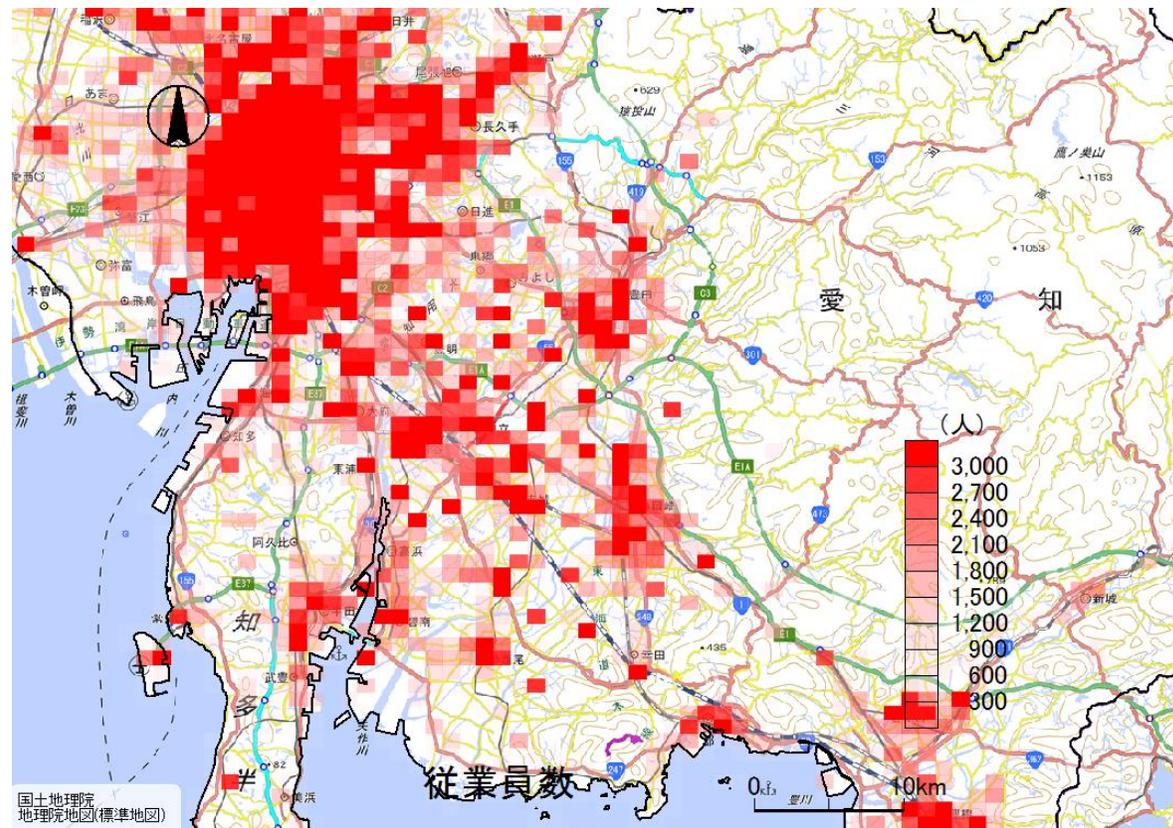


事業所

コンビニと従業者の比較

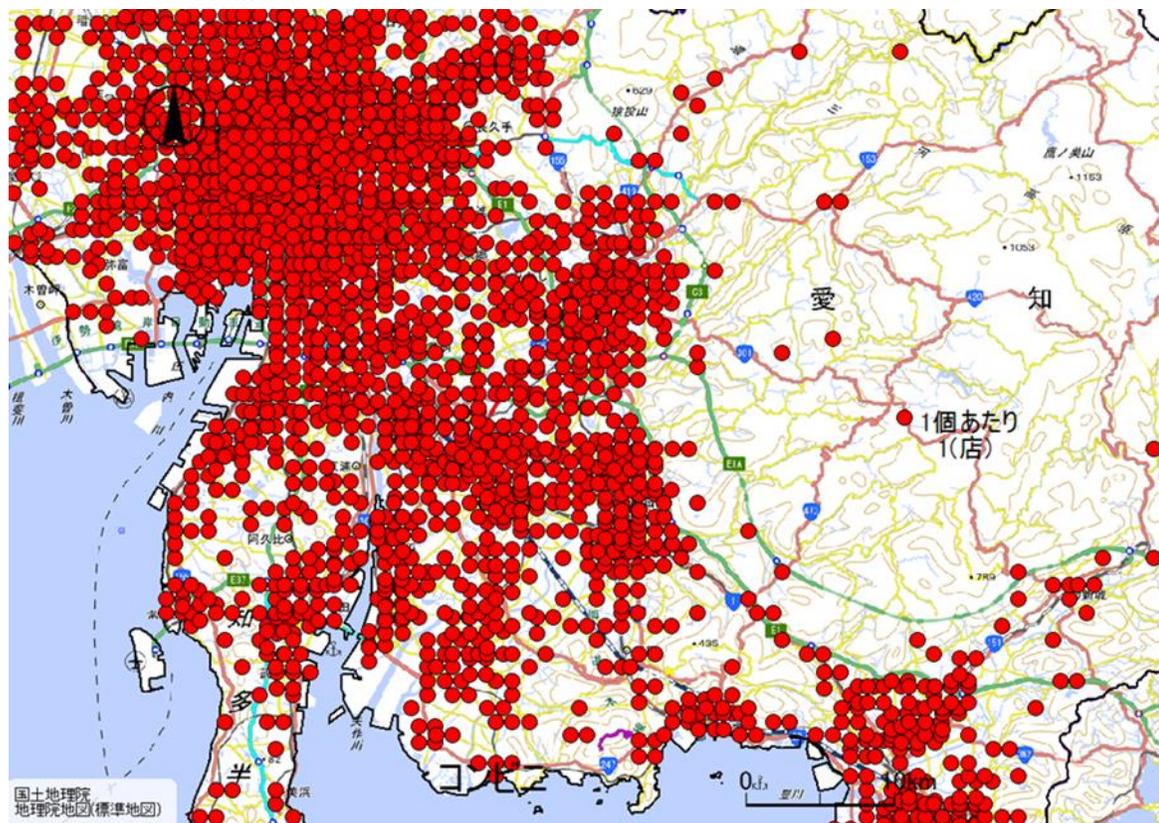


コンビニ

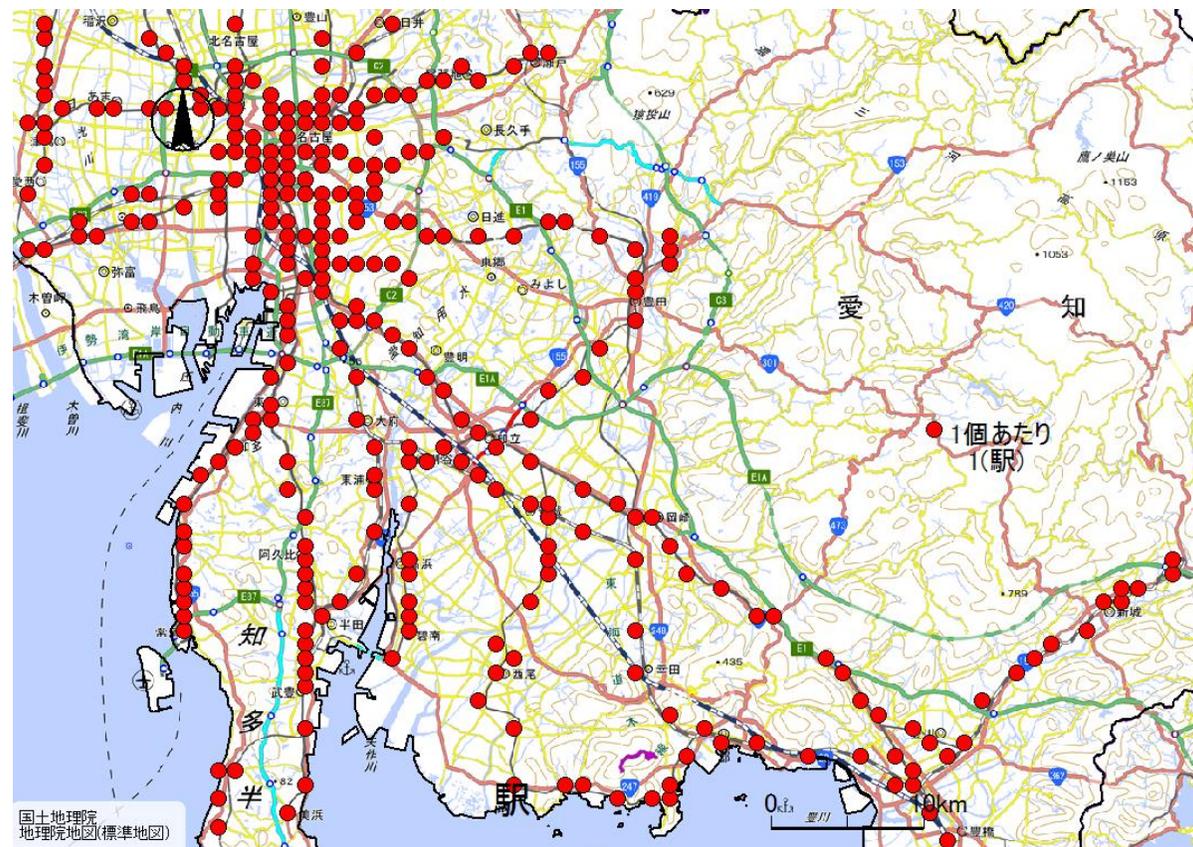


従業者

コンビニと駅の比較

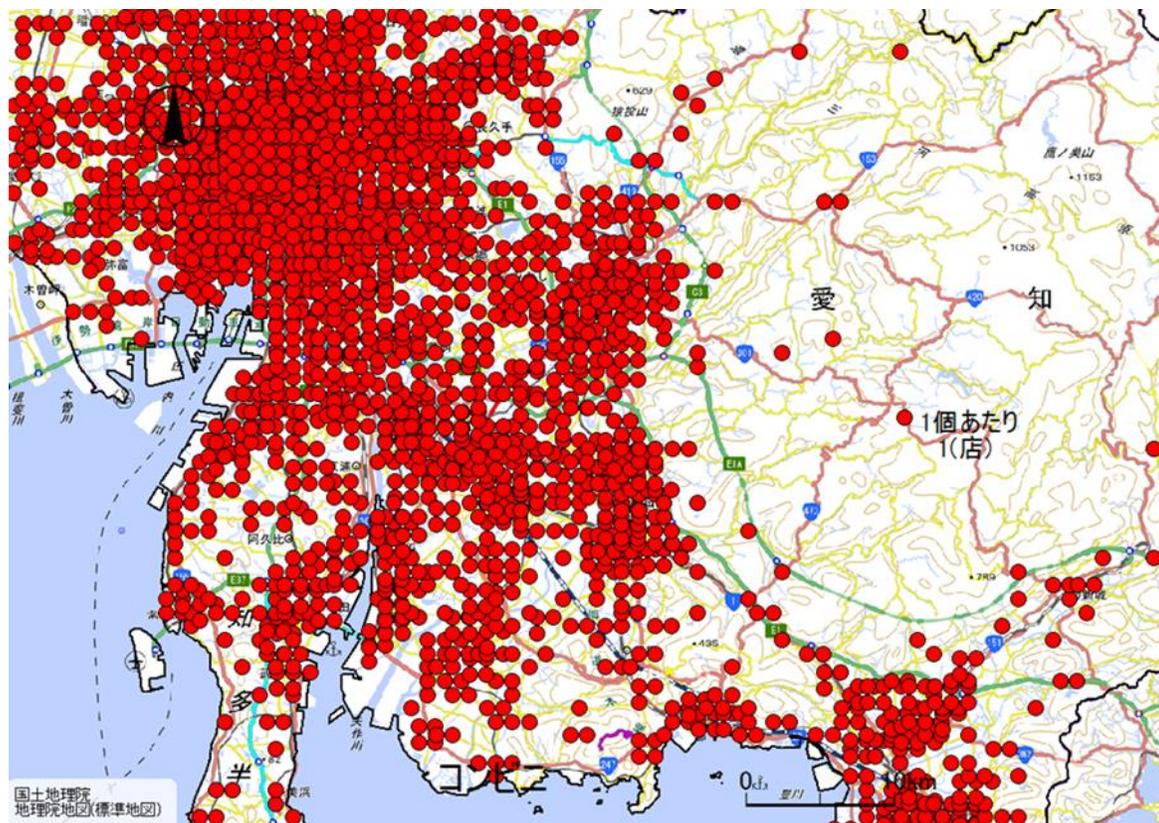


コンビニ

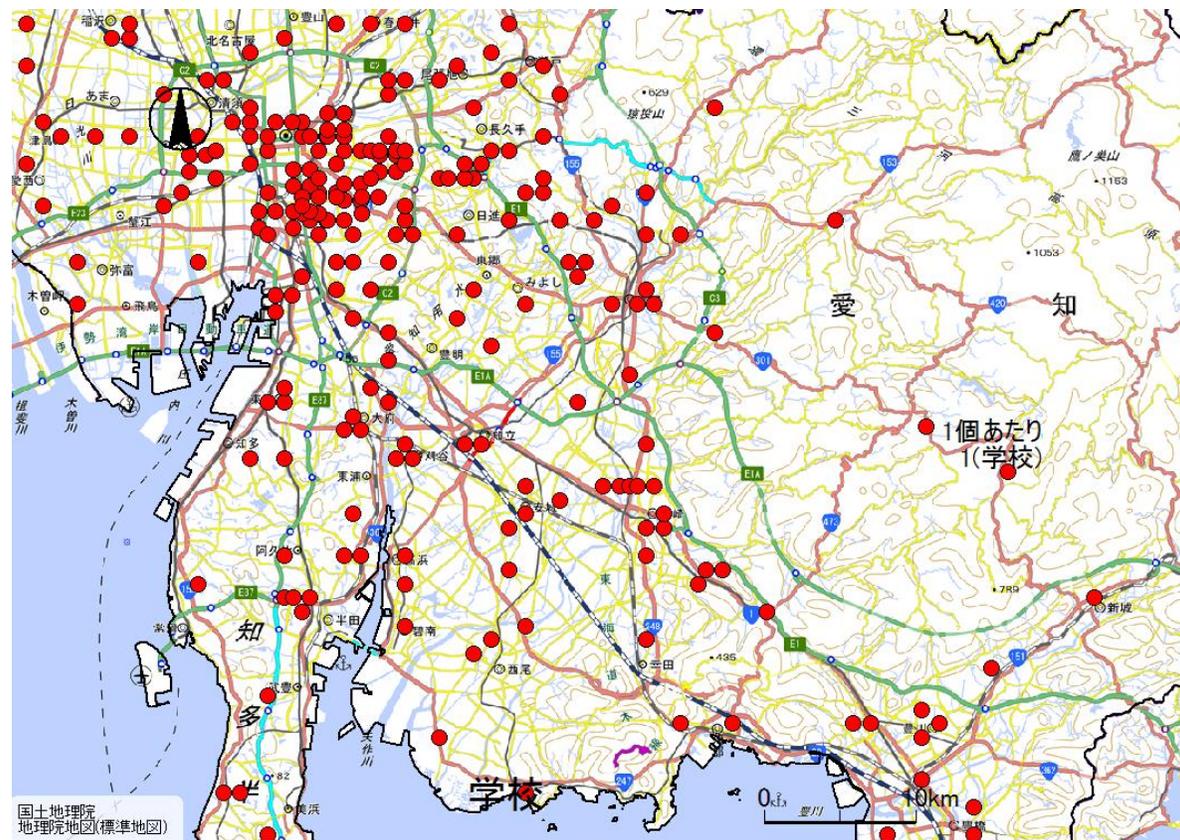


駅

コンビニと学校の比較

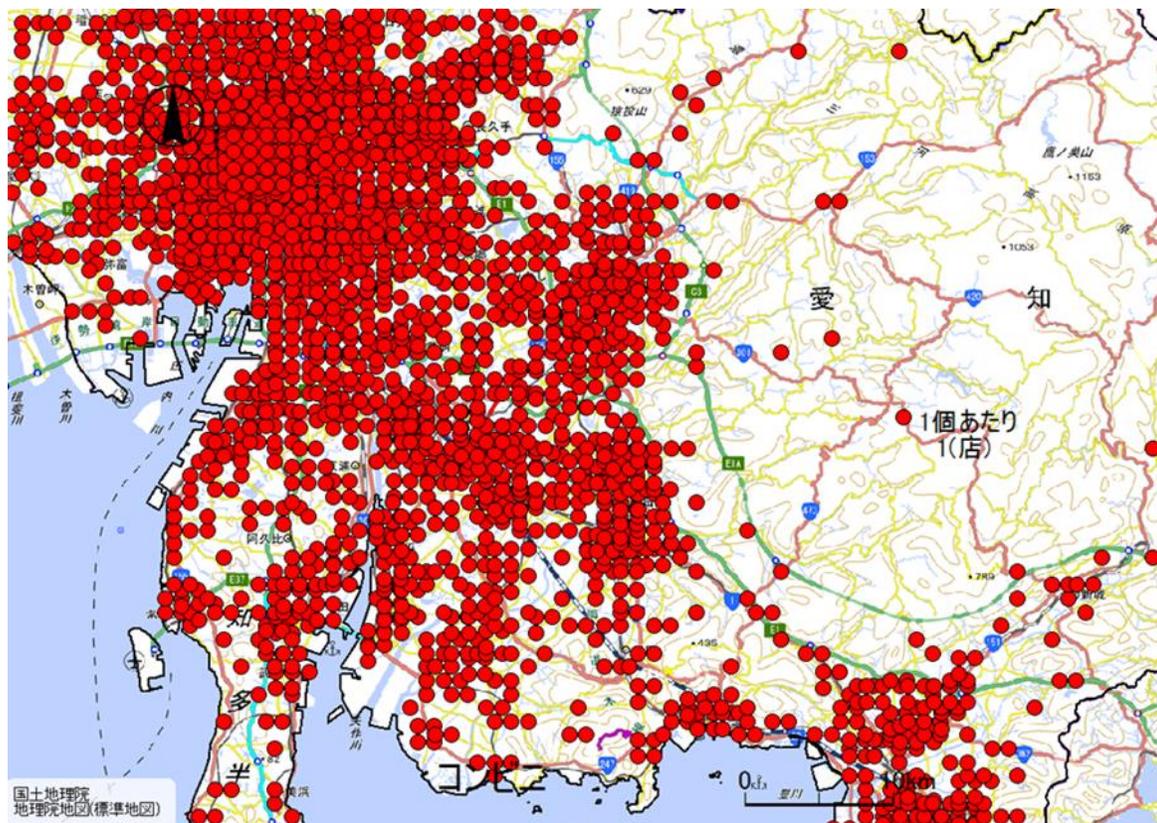


コンビニ

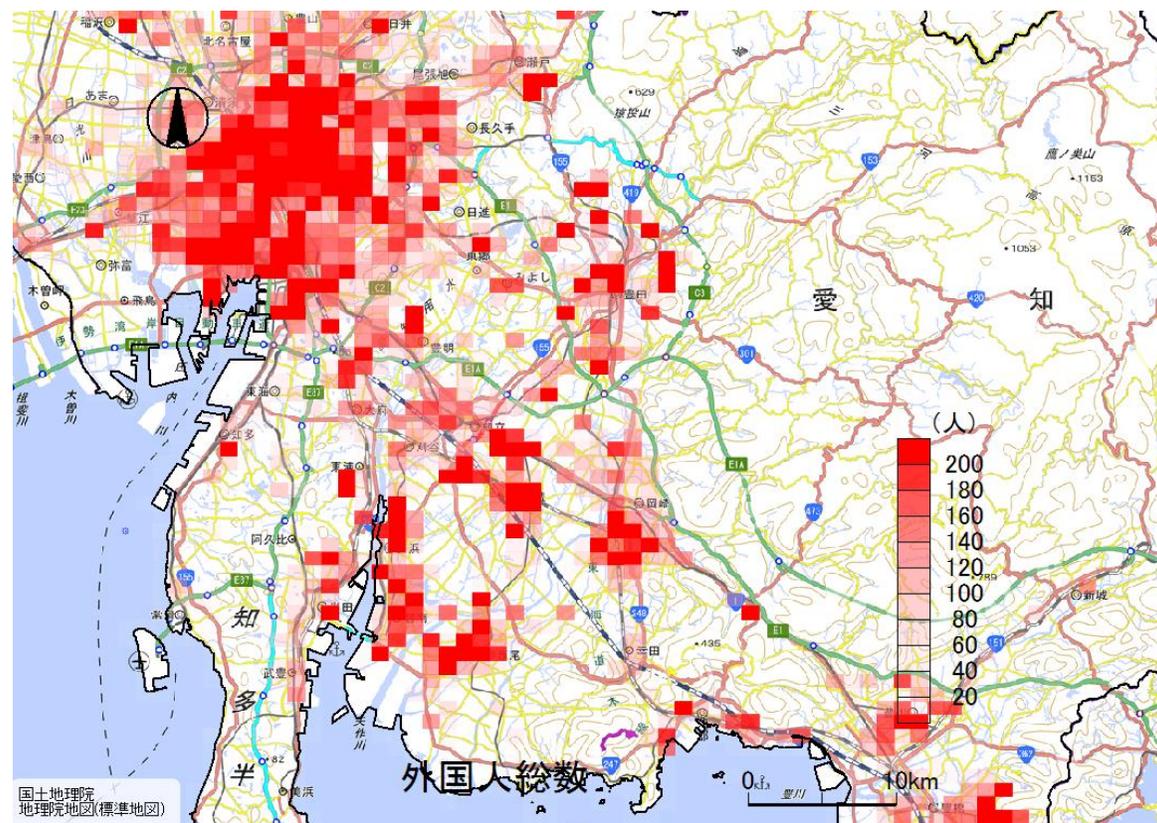


学校

コンビニと外国人人口の比較



コンビニ



外国人人口

回帰分析

- 被説明変数…コンビニの店舗数
- 説明変数…総人口、老人人口、外国人人口、事業所、従業者、駅、学校

回帰分析の前提知識

- 係数…説明変数が被説明変数にどの程度の影響を与えるのかを表す数値。数値が大きいかほど影響は大きくなる。
- P-値…それぞれの説明変数の有意確率を表す。
一般的に有意確率が5パーセントを下回っていると、その説明変数は被説明変数に対して「関係性がある」という判断をする。

分析結果

	係数	P - 値
総人口	2.29	0
老人人口	-6.73	0
外国人人口	19.82	0
事業所	2.88	0
従業者	1.58	0
駅	1.12	0.033
学校	1.16	0.005

- ・ 総人口が1万人増加すると、コンビニが**2.29店舗増加**する
- ・ 老人人口が1万人増加すると、コンビニが**6.73店舗減少**する
- ・ 外国人人口が1万人増加すると、コンビニが**19.82店舗増加**する
- ・ 事業所が1000個増加すると、コンビニが**2.88店舗増加**する
- ・ 従業者が1万人増加すると、コンビニが**1.58店舗増加**する
- ・ 駅が10個増加すると、コンビニが**1.12店舗増加**する
- ・ 学校が10個増加すると、コンビニが**1.16店舗増加**する

- 外国人人口が増加するとコンビニが増加する傾向にある

- 需要面

外国人がよりコンビニを利用する傾向が強いからではないか

- 供給面

外国人労働者がコンビニ経営に重要な役割を担っているからではないか



まとめ

総人口や事業所、従業者数がコンビニの立地戦略に影響をおよぼしている

それ以上に外国人人口がより大きな影響を持つ

今後、外国人が需要・供給両面でコンビニの立地戦略に大きく影響を与えていくだろう



- ファミリーマート <https://www.family.co.jp/>
- セブンイレブン <https://www.sej.co.jp/>
- ローソン <http://www.lawson.co.jp/>
- ミニストップ <https://www.ministop.co.jp/>
- デイリーヤマザキ <http://www.daily-yamazaki.jp/index.html>

ご清聴ありがとうございました